

能の魅力

実施日：平成27年12月15日～12月23日 於：中国（北京・上海）

■ 派遣専門家



梅若ソラヤ

映像作家／能研究者

能楽師の父とレバノン人の母との間に生まれた梅若ソラヤ氏は、3歳で仕舞「鞍馬天狗」にて初舞台、それ以来父親から能の身体論を学ぶとともに、大学では米国のプリンストン大学で政治学を専攻。映像作家でもある梅若氏は、ドキュメンタリー、ウェブシリーズや短編映画などを制作し、受賞歴も多数。ドキュメンタリー映画作家であると同時に、能の身体性を通して国際交流につとめ、能の美しさと魅力を世界の人々に発信する能の映像化にも精力的に取り組まれています。

■ 事業概要

● 北京



清華大学での講演会



中央戯劇学院でのワークショップ



北京外国語大学での講演会



京劇の役者との交流

● 上海



上海戯劇学院での講演会



演劇を学ぶ学生に向けたワークショップ

■ 実施結果

日本語や演劇を学ぶ学生や、京劇の役者、映画監督、大学教授など幅広い層に向けて、能の歴史や魅力についての講演を映像での紹介やワークショップを含めて行いました。能は中国での認知度は必ずしも高くはないものの、映像作家である梅若氏の作品が随所に組み込まれた講演は、主に若い層の関心を呼び、どの講演でも、質疑応答が活発に行われ、ワークショップも積極的な参加がみられるなど、日本の文化を伝えるという目的を十分に伝えることができる事業となりました。また、現地メディアによる取材も多く行われ、今後も中国での能の公演の要望もあり、今後の具体的な交流につながるものとなりました。